

【別紙様式】

鹿児島県は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、以下の事業を実施します。

事業名	志布志・大阪航路利用促進特別対策事業		
総事業費 (千円)	21,090千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	21,090千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少した利用客が回復していないことに加え、昨今の燃料油価格高騰により厳しい経営環境が続いている志布志・大阪航路において、利用促進や認知度向上に係る事業を実施し、旅客実績についてコロナ禍以前の水準まで回復を図る。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠</p> <p>1) 交付金を充当する経費 志布志・大阪航路の認知度向上及び利用促進に係る事業に要する経費 (利用促進協議会への負担金)</p> <p>2) 算定根拠</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗用車利用客に対する運賃割引 (16,000千円) ・シャトルバス運行経費の一部助成 (2,176千円) ・インフルエンサーを活用したPRに係る経費 (2,914千円) <p>③交付対象</p> <p>1) 交付対象者 株式会社商船三井さんふらわあ</p> <p>2) 交付対象者の選定理由・選定方法 志布志港と大阪を結ぶ志布志・大阪航路(株式会社商船三井さんふらわあ)は、食料供給基地としての本県における長距離物流の基幹ルートの1つとして、また、県外からの多くの観光客や帰省客の受入れルートとして、欠かすことのできない極めて重要な役割を果たしているため。</p> <p>④期待される効果 物価高騰の影響下においても、志布志・大阪航路利用促進特別事業の継続が図られることにより、志布志・大阪航路が安定的な運航が維持され、鹿児島県民の生活や産業活動が安定的に確保される。</p>		
物価高の克服(経済対策)との関係	<p>物価高騰に伴い、志布志・大阪航路のR6旅客実績は、H30年度と比較して77.7%とコロナ禍前まで回復していない。</p> <p>株式会社商船三井さんふらわあを交付対象者として支援する本事業は、物価高騰の影響を受けている事業者の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		